

宇波交流センターだより

ささえ愛まめに楽しく集う里うなみ

令和二年

9月



令和2年8月20日発行(編集・発行)宇波交流センター
 〒692-0622 安来市広瀬町宇波482-2 Tel(兼fax):0854-36-0852
 Mail:unami.cs@city.yasugi.shimane.jp

6月末宇波地区人口統計
 (安来市人口統計より)

人口	戸数	10歳代以下	20～30歳代	40～50歳代	60～70歳代	80歳代以上
220名	94戸	13名	26名	44名	85名	52名

さあ夏休みだ！ ねり石けんを作って みよう！(8/4)

新型コロナウイルスのため、いろいろな行事が中止になり、夏休みに広瀬町内の小学生が宇波に川遊びに来ていた企画も今年は中止になりました。

夏休みも短いしお楽しみもなくなったし・・・

そこで、できることを！！と思い、宇波の小学生を対象に石けん作り工作を企画しました。全員集まってくれ、地域の方と交流して楽しめました。1ターンの宮上、山本さんも地域の方と顔を合わせる機会がなかったので、初対面の方もおられ新たな輪も広がりました。


コロナウイルスが早く落ち着いてイベントなど出来るようになることを願っています・・・



ぬり石けん作りがたのしかったていす。かたちづくりがむずかしかった。

せな

かり石けん作りはとても楽しかった。はとせ、さうめん、ほとても、おもしろい。おもしろい。おもしろい。



せっけんづくり。うれしかった。うれしかった。うれしかった。

かたし。かたし。かたし。かたし。かたし。かたし。かたし。かたし。かたし。かたし。

やまもと。たんぼ。ほ。



せっけんづくり。てきまつ。上がった。

大西とま

毎日家の中でしてほかりですか。今日は孫と一緒に楽しく本気で石けん作りしました。ありがとうございました。

子供たちと楽しい時間をすごせました。次回を楽しみにしております。

山本

子どもさん達も、楽しい石けん作りでした。また、作りたいたい。

なかなか思うぬいに行きません。でもおもしろい。

家族に子供達が増えて、楽しい時間を過ごせました。お世話頂いて、皆さんありがとうございました。

春



ご厚志を頂戴致しました

加藤 一郎様 (滝下の上)

故 加藤 進様

細田 正樹様 (宮上)

故 細田 澄子様

細田 光輝様 (宮上)

故 細田 宗夫様

ありがとうございました

ドクター中西 元気クリニック

在宅医療、内科、循環器内科、小児科、泌尿器科

車がないと交通の便が悪いですが、往診もしますので気楽に電話ください。

診察時間
午前8時～12時
午後4時～6時

Dr.中西敏雄
広瀬町布部758
TEL: 36-0009

9月の開院日
11日(金)、12日(土)
13日(日)、14日(月)
25日(金)、26日(土)
27日(日)、28日(月)

特定健診
市から通知が来ている方は健康診断を受けて下さい。比較的すいている月曜日がおすすめです。

コロナウイルス
あいかわらず、コロナの注意が必要です。外出から帰ったらうがいと手洗いをしてください。人の集まりではマスクをしてください。マスクをしても近くの他人との長時間の会話や、大人数での飲み会は控えてください。

熱中症
まだまだ暑い日との闘いが続きます。暑い日には充分水分をとって、脱水や熱中症にならぬよう気をつけてお過ごし下さい。

